

生き生き 韓国文化

2025年5月
vol. 36

韓国語の方言



はじめまして、韓国の大邱(テグ)から参りました崔守延(チェ・スヨン)です！今後情報誌を通じて色んな韓国の文化を佐世保の皆様が発信したいと思います。よろしくお願いします！

大阪弁、博多弁、佐世保弁など、日本語に様々な方言があるように、韓国語にも多種多様な方言があります。今月号では、皆様に韓国語の方言を紹介します！

方言とは何？韓国語の方言はいくつ？

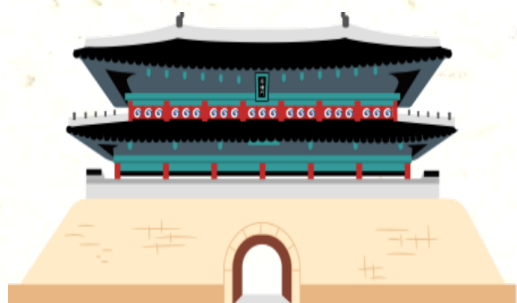
方言とは、「共通語・標準語とは異なった形で地方的に用いられることば。また、中央の標準的なことばに対して、地方で用いるその地特有のことば」を指します。韓国語で方言は사투리(サトゥリ)とも言われて、「地名+사투리」の形でよく使われます。



韓国語の方言は概ね、京畿道(キョンギド)、江原道(カンウォンド)、忠清道(チュンチョンド)、慶尚道(キョンサンド)、全羅道(チョルラド)、済州道(チェジユド)六つの地域に分けることができます。それぞれ音韻・語法・語彙などに地域的な特徴を持っています。では、各方言の特徴について調べましょう！

キョンギド

京畿道



現代韓国語の共通語・標準語の基準になる方言です。歴史的に高麗(こうらい)の成立以降、現代に至るまで首都圏である地域です。母音の音長の認識が強く、長母音の「어(オ)」を「으(ウ)」に発音する傾向があります。

カンウォンド

江原道

南北に走る太白(テベク)山脈によって、東と西の地域差が大きいところです。東の方は慶尚道、西の方は京畿道・忠清道の方言と似ています。また、朝鮮時代まで江原道は北朝鮮の南東部まで含む行政区画であったため、北朝鮮語みたいだと感じられたりします。

チュンチョンド

忠清道



▲ 忠清道の加速運転防止標語

他地域に比べて、言い回しを好み、ユーモア豊かな方言です。数年前、「そんなに急いでいるのなら、昨日来ればよかっただろう」という加速運転防止標語が話題になったことがあります。また、他方言より会話のテンポが遅いということも忠清道方言の特徴です。

キョンサンド

慶尚道

慶尚道方言では声調が単語の意味を弁別する機能を持っています。例えば、同音異義語の「우리(ウリ)」を声調の違いで聞き分けることができます。また、発音の制約が最も多い方言であるため、他地域出身が聞いたら発音が不明確だと考えられます。

우 리

→ 私たち

우 리

→ ケージ、檻

チョルラド

全羅道

의사

標準語 [의사]
全羅道 [으사]

못하다

標準語 [못하다]
全羅道 [모다다]

標準語の「의(ウィ)」が「으(ウ)」に対応することが特徴です。一方、「ㄱ、ㄴ、ㄷ」と「ㅇ」が連続するとき、「ㄱ、ㄴ、ㄷ」に発音する激音化現象が全羅道方言では現れません。文章または語節の最後につく「-잉(イン)」は話者が相手に持っている優しさと思いやりの表現です。

チェジュド

濟州道

陸地から遠く離れている島という地理的な理由から、最も個性豊かな方言です。説明を要求する疑問か「はい/いいえ」を要求する疑問かによって、終結語尾を分けて使います。また、他の方言と違う独特な形の語彙が多数存在します。



国際交流員の出身地の言葉

慶尚道・大邱出身の交流員が出身地のサトゥリを紹介します！

ジョングジ

정구지 = ニラ

ジョングジ チヂム ハナ ジュセヨ

정구지 찌짐 하나 주세요

→ ニラチヂミーつください

パイダ

파이다 = 何かの性質や内容が普通より低い

イ ボルペン ヨン 파이다

이 볼펜 영 파이다

→ このボールペンはよくない